

飯山市と学校法人タイケン学園との連携協定書（案）

飯山市（以下「市」という。）と学校法人タイケン学園（以下「学園」という。）は、相互の発展のため、連携及び協力することに合意したので次のとおり協定を締結する。

（目的）

第 1 条 この協定は、市と学園が緊密に連携及び協力し、市の活性化と学園の教育の向上を図り、相互の発展に寄与することを目的とする。

（連携事項）

第 2 条 市と学園は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について連携及び、協力するものとする。

- （１） スポーツの振興に関すること。
- （２） 信州やまなみ国スポ（国民スポーツ大会）に関すること。
- （３） 学校部活動の指導や指導内容のアドバイスに関すること。
- （４） 人的、物的及び学術的資源の交流活動に関すること。
- （５） 教育、情報技術、文化及び国際交流の促進に関すること。
- （６） 福祉、健康及び子育ての向上に関すること。
- （７） 教育機関等の設置に関すること。
- （８） その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

（連携協議）

第 3 条 市と学園は、本協定に基づく連携及び、協力の具体的な内容その他必要な事項については、必要な都度、協議して定めることができる。

（情報保護）

第 4 条 市と学園は、本協定に基づく連携及び協力にあたり、知り得た情報については、事前に相手方の同意を得た情報以外の情報を第三者に対し開示し、又は漏洩してはならない。

（効力）

第 5 条 本協定は、協定締結の日から効力を生じるものとし、市と学園のいずれかからの改廃の申し入れによる合意がない限り、効力を失わないものとする。

（その他）

第 6 条 本協定に定めのない事項又は本協定書に関し疑義が生じた場合は、その都度、市と学園が協議の上、定めることができる。

この協定を証するため、本書 2 通を作成し、各自の署名の上、各自 1 通を保有する。

令和 7 年（2025 年）3 月 26 日

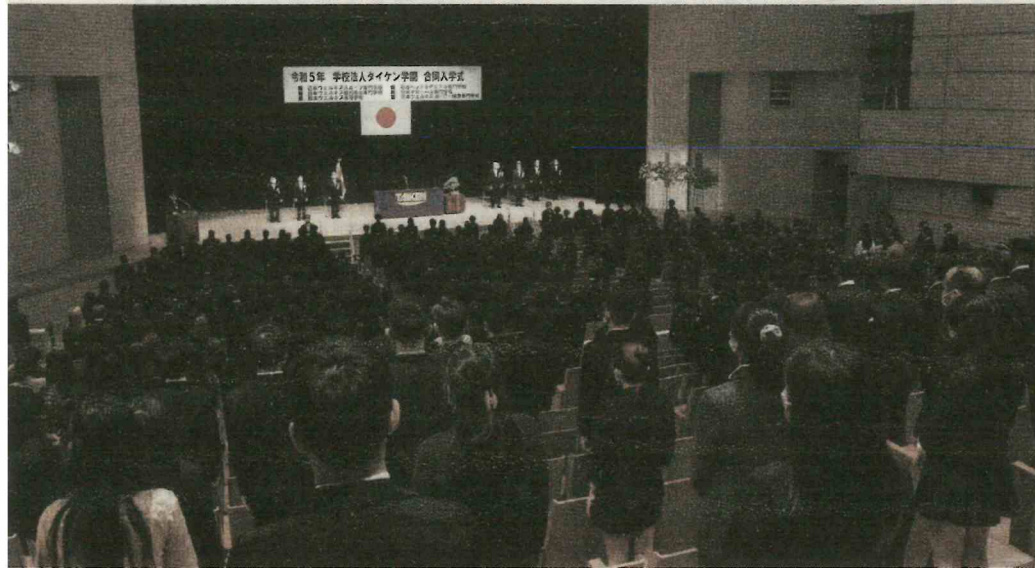
飯山市

飯山市長

学校法人タイケン学園 理 事 長

学校法人タイケン学園グループ

創立27周年
時代に合った教育・福祉サービスで
未来を創造します





学校法人タイケン学園

理事長 柴岡 信一郎

学校法人タイケン学園では幼児教育から中等・高等教育、社会人教育において、生徒・学生・教職員が学園創業時の標語である「たくましさ作り」と「建学の精神」を多面的に理解して日々励んでおります。その成果は卒業生の各界での活躍により示されます。

また福祉施設では利用者の満足度向上のための特徴ある運営を心掛けます。この基盤には、積極的な商品開発、教職員組織の一体化と横断的運営という大きな強みがあります。

国や地域の礎を築くのが教育・福祉の役割です。学園の教育研究成果を国や地域に反映させ、貢献することで私学の責務を果たします。そして、教育研究成果をより充実、実りある物にするために、皆様とともに邁進してまいります。

【略歴】 高知県宿毛市出身、陸上自衛隊少年工科学校13期生、日本体育大学卒業。学校法人タイケン学園理事長、公益財団法人日本幼少年体育協会理事長、社会福祉法人タイケン福祉会理事長、社会福祉法人育誠会理事長、日本ウェルネススポーツ専門学校校長、日本ウェルネス高等学校校長を兼務。専門は幼児教育論。著書に『幼児体育指導教範』（タイケン出版）、『なぜ必要か 少年工科学校の教育』（タイケン出版）等多数がある。

建学の精神

設置校、関連法人で共通の「建学の精神」を定めています。また、これらの前提として柴岡理事長の創建時の標語「たくましさ作り」は事業活動において今日も脈々と受け継がれています。

物事を科学する人材の養成
グローバルな人材の養成
質実剛健な人材の養成

理事・顧問



柴岡 信一郎 副理事長

日本大学芸術学部卒業、日本大学大学院博士後期課程修了。博士（芸術学）。学校法人タイケン学園副理事長、大学設置準備室室長。日本ウェルネススポーツ大学学長。著書に『報道写真と対外宣伝』（日本経済評論社）、『情報・メディア・コミュニケーションリテラシー』（技術評論社）他がある。



武井 克時 元東京都高校野球連盟理事長

日本体育大学卒業。日本ウェルネススポーツ大学教授。東京都高校野球連盟理事長、日本高校野球連盟理事、日本学生野球協会評議員を歴任。



鈴木 輝康 教育顧問

日本大学農獣医学部（現：生物資源科学部）、法学部卒業。獣医師。東京都庁入庁、市場衛生検査所所長などを歴任。学校法人事務局長、校長、日本ペット&アニマル専門学校校長を経て、同校教育顧問に就任。



佐藤 鐵太郎 特別顧問

日本体育大学卒業。東京都教育庁社会体育担任課長、流通科学大学教授を歴任。東京都のスポーツ振興事業の責任者として公共体育施設や国際大会の企画・運営を担当。著書に『日本を変えた東京五輪1964』（タイケン）がある。



富樫 強 教育顧問

日本体育大学卒業。埼玉県私立中高協会理事、埼玉県私立振興財団評議員、小松原学園理事長、浦和麗明高校校長を歴任。現在、日本ウェルネススポーツ大学教育顧問。



落合 邦康 日本ウェルネス歯科衛生専門学校校長

日本大学農獣医学部（現：生物資源科学部）卒業。獣医師、歯学博士、日本大学名誉教授。日本大学歯学部細菌学講座教授を歴任。日本ウェルネス歯科衛生専門学校校長。著書に『ヒト常在細菌叢と生理機能・全身疾患』（シーエムシ出版）他がある。



遠藤 健三 教育顧問

日本体育大学卒業。宮城県バレーボール協会理事長、ネオバレーボールクラブ仙台代表理事、リガーレ仙台部長。米山高校校長等を歴任。現在、日本ウェルネス宮城高校教育顧問に就任。



町田 暁世 教育顧問

日本体育大学卒業。日本体育大学教育実習指導担当特別教授。松川高校、屋代南高校校長、長野県体育協会事務局長を歴任。現在、日本ウェルネス長野高校教育顧問。

変遷

1997年 学校法人タイケン学園 認可	2017年 ウェルネス保育園成増第二 開園 ウェルネス保育園ユーカリが丘 開園 ウェルネス保育園佐倉 開園
1998年 日本ウェルネススポーツ専門学校 開校	
2002年 日本ペット&アニマル専門学校 開校	2018年 日本ウェルネス長野高校 開校 ウェルネス保育園矢本 開園
2004年 日本ウェルネススポーツ専門学校新潟校 開校	
2005年 日本ウェルネススポーツ専門学校広島校 開校 日本ウェルネス歯科衛生専門学校 開校 名古屋ウェルネススポーツカレッジ 開校	2019年 日本グローバルビジネス専門学校 開校 ウェルネス保育園東松山 開園
2006年 日本ウェルネス高校 開校 日本ウェルネススポーツ専門学校北九州校 開校	2020年 日本ウェルネス宮城高校 開校 ウェルネス保育園赤井 開園 ウェルネス保育園君津 開園
2008年 広島児童文化専門学校 開校	2021年 ウェルネス保育園江刺 開園
2011年 社会福祉法人タイケン福祉会 設置	2022年 日本ウェルネス高校茨城 開校 ウェルネス保育園一宮 開園 ウェルネス保育園彦根 開園
2012年 日本ウェルネススポーツ大学 開学 ウェルネス保育園志木 開園	
2013年 日本幼少年体育協会を公益財団法人へ改組	2023年 ウェルネス保育園大曲 開園 ウェルネス保育園大崎 開園 ウェルネス保育園京田辺 開園 ウェルネスみらい利根 開園
2015年 日本ウェルネス高校信州筑北キャンパス 開校 ウェルネス保育園成増 開園	2024年 社会福祉法人育誠会たきみ 設置 学校法人まるさわ学園こでまり幼稚園 設置 認定こども園ウェルネス利府 開園
2016年 ウェルネス保育園茅ヶ崎 開園 ゆめみらい保育園レイクタウン 開園	
2017年 日本ウェルネス高校沖縄キャンパス 開校 日本グローバル専門学校 開校 日本ウェルネスAI・IT・保育専門学校 開校	

※「開校」「設置」は事業継承、吸収合併を含む。 ※校名は現在のもの。

5か年計画 (2024～2028年)

5か年計画に基づいて、大きく飛躍する分野と、その分野での展開方法を具現化して事業を進めます。

1. 国内・海外需要に応じた学校の設置
2. 地域需要・社会需要に応じた保育園・認定こども園の設置
3. 変革に必要な教職員の資質向上教育の推進
4. 設置校における教育サービスの均等化
5. 学生のアイデンティティ醸成と旗艦モデルの連結推進
6. 強化指定運動部の強化推進
7. 共通の理念を持つ事業体との協業による事業創造
8. 50年先を見越した新規事業創造

関連キーワード: 子育て、医療、高齢者福祉、幼児教育、スポーツ、健康教育、食、グローバル教育、IT、キャリア支援等

組織概要

1998年の創立以来、大学・専門学校・高等学校・保育園・認定こども園・幼稚園・小学校学童クラブ・障害福祉施設・高齢者福祉施設・社会人教育機関等を全国57拠点で運営し、着実な発展を遂げてきました。各校、団体ではスポーツ競技者・スポーツトレーナー・スポーツインストラクター・保育士・幼児体育指導者・グローバル人材（観光・貿易・語学領域）・歯科衛生士・ペットトリマー・ドッグトレーナー等の専門職人材を養成し、世に送り出しています。

法人本部

法人事務局
理事長室
事業開発部
経理部
総務部
企画情報部
管理課
国際交流部

大学

① 日本ウェルネススポーツ大学

専門学校

② 日本ウェルネススポーツ専門学校
③ 日本ウェルネススポーツ専門学校北九州校
④ 日本ウェルネススポーツ専門学校広島校
⑤ 日本ウェルネス歯科衛生専門学校
⑥ 日本ウェルネスAI・IT・保育専門学校
⑦ 日本ペット&アニマル専門学校
⑧ 日本グローバル専門学校
⑨ 日本グローバルビジネス専門学校

高等学校

日本ウェルネス高等学校
⑩ 今治本校
⑪ 青森学習支援センター
⑫ 宮城キャンパス
⑬ 東京キャンパス
⑭ 神保町キャンパス
⑮ 坂戸学習支援センター
⑯ 矢板学習支援センター
⑰ 信州筑北キャンパス
⑱ 名古屋キャンパス
⑲ 広島キャンパス
⑳ 北九州キャンパス
㉑ 沖縄キャンパス
㉒ 日本ウェルネス宮城高等学校
㉓ 日本ウェルネス高等学校茨城
㉔ 日本ウェルネス長野高等学校

保育園・認定こども園・幼稚園

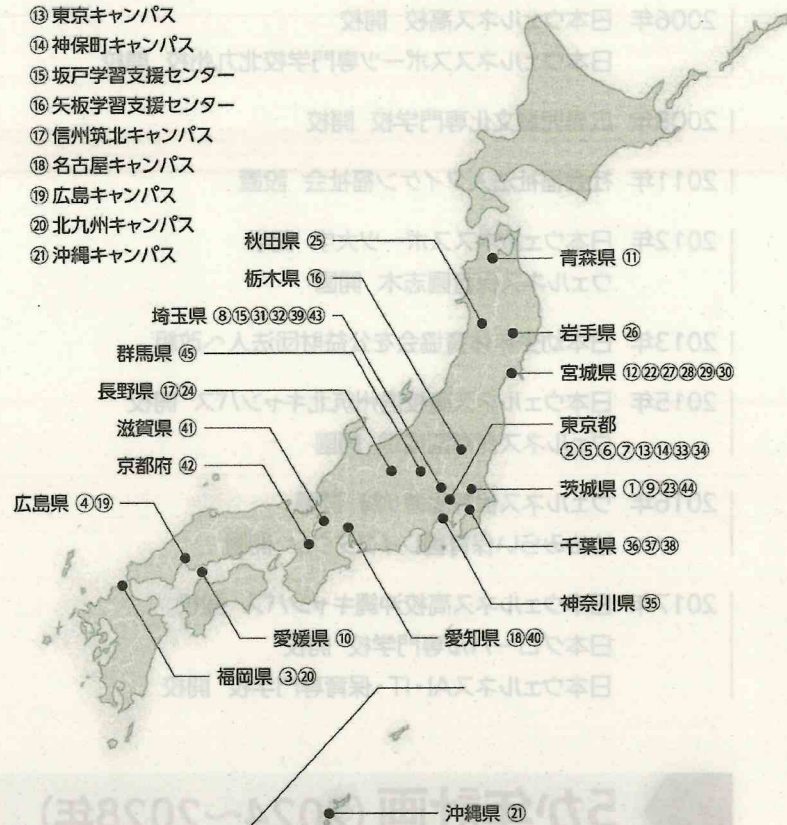
㉕ ウェルネス保育園大曲
㉖ ウェルネス保育園江刺
㉗ ウェルネス保育園赤井
㉘ ウェルネス保育園矢本
㉙ ウェルネス保育園大崎
㉚ 認定こども園ウェルネス利府
㉛ ウェルネス保育園東松山
㉜ ウェルネス保育園志木
㉝ ウェルネス保育園成増
㉞ ウェルネス保育園成増第2
㉟ ウェルネス保育園茅ヶ崎
㊱ ウェルネス保育園佐倉
㊲ ウェルネス保育園ユーカリが丘
㊳ ウェルネス保育園君津
㊴ ゆめみらい保育園レイクタウン越谷
㊵ ウェルネス保育園一宮
㊶ ウェルネス保育園彦根
㊷ ウェルネス保育園京田辺
㊸ こでまり幼稚園

障害福祉施設・高齢者福祉施設

㊹ ウェルネスみらい利根
㊺ デイサービスたきみ

教育研究・福祉・その他

公益財団法人日本幼少年体育協会
社会福祉法人タイケン福祉会
社会福祉法人育誠会
一般社団法人日本健康・スポーツ教育学会
株式会社タイケンキャリアカレッジ
タイケン株式会社



法人本部



日本ウェルネススポーツ大学
1号館



日本ウェルネススポーツ大学
2・3号館



日本ウェルネススポーツ大学
4号館



日本ウェルネススポーツ大学
第1寮



日本ウェルネススポーツ大学
第2寮



日本ウェルネススポーツ大学
第3寮



日本ウェルネススポーツ大学
第5・6・7寮



日本ウェルネススポーツ大学
第8寮



日本ウェルネススポーツ大学
ゴルフ部寮



日本ウェルネススポーツ大学東京
日本ウェルネススポーツ専門学校



日本ウェルネス歯科衛生専門学校



日本ウェルネスAI・IT・保育専門学校



日本ペット&アニマル専門学校



日本グローバル専門学校



日本グローバルビジネス専門学校



日本ウェルネス高等学校今治本校



日本ウェルネス高等学校青森学習支援センター



日本ウェルネス高等学校矢野学習支援センター



日本ウェルネス高等学校東京キャンパス



日本ウェルネス高等学校神保町キャンパス



日本ウェルネス高等学校坂戸学習支援センター



日本ウェルネス高等学校信州北キャンパス



日本ウェルネス高等学校名古屋キャンパス



日本ウェルネススポーツ専門学校広島校
日本ウェルネス高等学校広島キャンパス



日本ウェルネス高等学校北九州キャンパス
日本ウェルネススポーツ専門学校北九州校



日本ウェルネススポーツ大学沖縄
日本ウェルネス高等学校沖縄キャンパス



日本ウェルネス宮城高等学校



日本ウェルネス宮城高等学校
第1寮



日本ウェルネス宮城高等学校
第2寮



日本ウェルネス宮城高等学校
第3寮



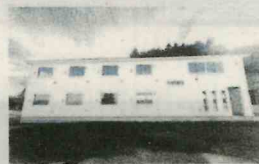
日本ウェルネス長野高等学校



日本ウェルネス長野高等学校
第1寮



日本ウェルネス高等学校茨城



日本ウェルネス高等学校茨城
第1寮



日本ウェルネス高等学校茨城
第2寮



ウェルネス保育園大曲



ウェルネス保育園江刺



ウェルネス保育園赤井



ウェルネス保育園矢本



ウェルネス保育園大崎



認定こども園ウェルネス利府



ウェルネス保育園東松山



ウェルネス保育園志木



ウェルネス保育園成増/成増第2



ウェルネス保育園茅ヶ崎



ウェルネス保育園佐倉



ウェルネス保育園ユウカリが丘



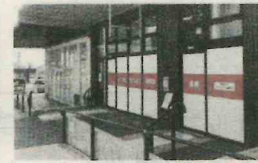
ウェルネス保育園君津



ゆめみらい保育園レイクタウン越谷



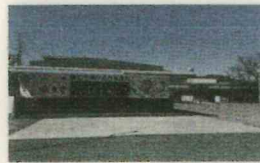
ウェルネス保育園一宮



ウェルネス保育園彦根



ウェルネス保育園京田辺



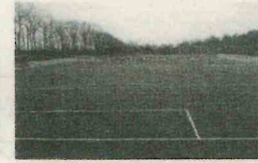
こでまり幼稚園



ウェルネスみらい利根



デイサービスたきみ



嵐山ウェルネスグラウンド



秋ヶ瀬ウェルネスグラウンド

オリンピックにおける学生・教職員の活躍

タイケン学園では創立以来、オリンピック競技大会に6大会連続出場を果たし、我が国の競技力向上の一翼を担っています。

東京五輪 2021年

稲見萌寧さん(日本ウェルネススポーツ大学学生)が、日本のゴルフ史上初の銀メダルを獲得。

梶原悠未さん(タイケン学園スポーツアドバイザー)が自転車女子オムニウムにて銀メダルを獲得しました。



稲見萌寧さん

写真:フォート・キシモト



報告会にて柴岡三千夫理事長(左)と梶原悠未さん(右)

リオデジャネイロ五輪 2016年

陸上 杉町マハウ(日本ウェルネススポーツ専門学校専任講師)

400mハードル準決勝8位

バドミントン 奥原希望(日本ウェルネススポーツ大学学生) シングルス銅メダル



杉町マハウ講師



奥原希望さん

ロンドン五輪 2012年

カヌー 松下桃太郎(日本ウェルネススポーツ大学学生)

カヤックシングル200m11位、カヤックペア200m10位



松下桃太郎さん



北京五輪 2008年

陸上 杉町マハウ(日本ウェルネススポーツ専門学校専任講師)

400mハードル準決勝7位



杉町マハウ講師



アテネ五輪 2004年

カヌー 白田美由希(日本ウェルネススポーツ専門学校学生)

カヤックシングル500m準決勝7位

カヌー 日本代表監督・畑満秀(日本ウェルネススポーツ専門学校新潟校校長)



白田美由希さん



畑満秀校長(左)と
白田美由希さん(右)

シドニー五輪 2000年

カヌー 日本代表監督・畑満秀(日本ウェルネススポーツ専門学校副校長)

公式トレーナー・越智義之(日本ウェルネススポーツ専門学校学生)

ソフトボール 公式スタッフ・舟山健一(日本ウェルネススポーツ専門学校専任講師)



畑満秀副校長(左)と越智義之さん(右)

学术研究

創立当初より、幼児体育領域の教材出版を軸にして学術研究が行われてきました。その後、将来の大学設置構想を念頭に、学術研究を加速させました。

2010年には研究誌『教育研究フォーラム』（ISSN：18843905）が創刊され、毎年5～10件の学術論文、レポートが投稿されるようになりました。論文査読制度が導入され、科学的根拠に基づいた質の高い研究が進んでいます。

同時に、一般社団法人日本健康・スポーツ教育学会を設立して、教職員による公的な研究成果の発表の場を設けました。

併せて、タイケン学園設置校で使用する教材は流通出版して広く世に問うことで改訂を重ね、高い評価を得ています。

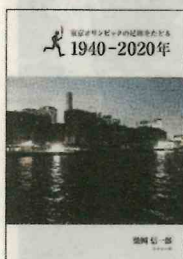
科学研究費助成の他、各種競争的研究資金を得ての独創的、先駆的な学術研究等が進められています。

その他、学術誌、学会での研究発表は多岐にわたります。

これらの学術研究はタイケン学園の教務体制の向上に寄与しています。



主要出版物



東京オリンピックの足跡をたどる 1940-2020年



なぜ必要か 少年工科学校の教育



日本を変えた東京五輪2020

書籍名	発行年	著者名
東京オリンピックの足跡をたどる 1940-2020年	2021年	柴岡 信一郎
日本を変えた東京五輪1964	2020年	佐藤 鐵太郎
なぜ必要か 少年工科学校の教育	2020年	柴岡 三千夫 監修著書
スポーツビジネス教本2020	2020年	柴岡 信一郎
ウェルネス 健康文化の創造	2018年	タイケン学園編
WELL日本語 英語版・ベトナム語版・中国語版・タイ語版	2017年	タイケン学園国際交流部
芸術とメディアの諸相	2013年	柴岡 信一郎 他
幼児体育指導者検定公式テキスト2・3級	2013年	日本幼少年体育協会編
幼児体育指導者検定公式テキスト4・5級	2013年	日本幼少年体育協会編
オリジナルリズム体操	2012年	日本幼少年体育協会監修
教育研究フォーラム 創刊	2009年	タイケン学園編
幼児体育応用編	2006年	山口 智之
芸術・メディアの視座	2005年	柴岡 信一郎 他
幼児体育基礎編	1987年	柴岡 三千夫
幼児体育指導教本	1982年	柴岡 三千夫

タイケン学園グループは、これまで積み重ねてきた教育資源で、
あなたの未来を応援します。



TAIKEN

学校法人タイケン学園グループ 法人本部

〒175-0094 東京都板橋区成増1-12-19
TEL: 03-3938-8689 FAX: 03-3938-6327

